



## 色彩検定講座(2級)

検定試験HP



全学部  
対象

目標	色彩試験2級への合格 (講座では3級の内容から学修します)	講座申込 締切日	4月28日(水)
講座期間	5月6日(木)~6月22日(火)	開講 キャンパス	八尾駅前キャンパス
講座数	17日間(34コマ)	受講料	10,000円 ※バウチャー制度利用:5,000円割引
講座担当	ヒューマンアカデミー	講座内容	

色の基礎、色の三属性・色相環・色立体・色の分類・トーン、色の見え(対比)・照明色覚系の構造+色覚異常・色の分類、オストワルト・NCS・DIN・XYZ表色系の基礎、JIS色名・ISCC-NBSの解説・物体色と光源色の解説・ヨーロッパと日本の色概念・慣用色名、色の持つ印象・色彩感情・色の記憶・色の持つ色彩効果、配色の基本と演習、色彩調和論、ファッション・テキスタイル関連用語、色彩計画概論・環境と色彩 等

※使用テキスト: 色彩検定公式テキスト2級・3級、色彩検定過去問題集、配色カード199b

テキスト代 9,900円

### 試験情報

【受験資格】制限なし

【合格率】1級45.0%、2級77.6%、3級76.3%(2020年度)

【試験日】6月27日(日)、11月14日(日) ※級により時間帯が異なるため、併願受験が可能。

【試験料】10,000円

【試験時間】80分

【試験方法】マークシート方式(一部記述式)

【程度と内容】照明、色名、表色系、配色技能、配色イメージ、ビジュアルデザイン、ファッション、プロダクト、インテリア、エクステリアなど。3級の内容に加え、以上のような基本的な事柄を理解し、技能を持っている。

【合格基準・筆記試験出題領域】満点の70%前後。問題の難易度により多少変動。

#### 知ってコラム 色彩検定とは?

「色」は身の回りのあらゆるところに存在し、その色を見て影響を受けています。

色について勉強すると、様々なところで役立つと言えるでしょう。

色彩検定とは色に関する幅広い知識や技能を問う検定試験です。

「色彩検定」は1990年の第1回開催より累計150万人以上の方が受検した、文部科学省後援の公的資格です。

「色」は世の中のあらゆるものに使われ、私達は常にその影響を受けています。

にもかかわらず、一般的な学習課程で色について理論的・体系的な知識を得られる機会はあまりありません。専門的な教育を受けない限り、色についての知識や利用は個人の感覚や経験則に頼らざるを得ないのです。

色彩検定では色の基礎から、配色技法(色の組み合わせ方)、専門分野における利用などを幅広く学習します。

「色彩検定」の学習によって感性や経験によらない、理論の土台を身に付けることができます。

(色彩検定HPより)



合格者の活躍分野は、多岐にわたります!